

## タフネスフォーマー工法

NETIS登録番号：CB-180005-A

## 株式会社アイビック

〒370-2332 群馬県富岡市下高瀬534  
TEL 0274-63-1124 FAX 0274-63-0176  
URL <https://www.ivic-corp.com/>  
mail ホームページより問い合わせ可



施工前



施工後

### 概要

タフネスフォーマー工法は、1㎡当たり120t以上の高い接着力を有するポリマーセメントモルタルを法面全体に薄層吹付すること、亀裂部分に充填すること、および「岩と岩」・「岩と被覆金網（TFネット）」・「岩とアンカーピン」などを強力に固定することにより岩表面を一体化し、安定を図ることができる。接着力により、岩塊混じり斜面、急勾配、オーバーハング斜面や風化・節理の発達した岩に対しても、斜面・法面の安定が図れるという効果がある。既設の石積み（玉石積み）の補修・補強にも適用可能である。

### 特長

#### 1. 軽量化

標準品（従来の特殊モルタル吹付工）に比べて、約12%軽量となっている。

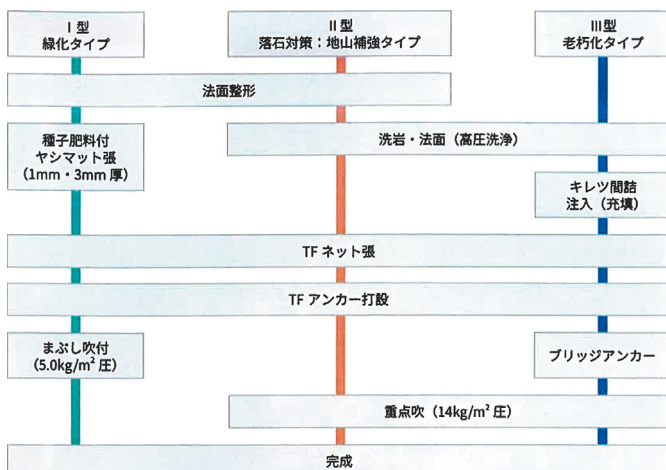
#### 2. 耐久性

躯体強度と接着強度は標準品に比べて1.5倍強固になっており、乾燥収縮ひび割れは発生しづらくなっている。

#### 3. 作業性

流動性が良く、高所、距離圧送力に優れる。

### 施工手順



### 【タフネスフォーマー I (吹付緑化工 5.0kg/m<sup>2</sup>)】



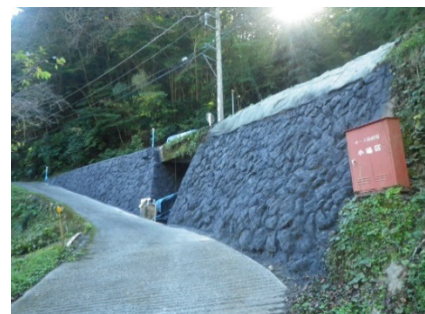
適用地：転石岩混土、砂質土、礫混土、粘性土

### 【タフネスフォーマー II (吹付接着工 14.0kg/m<sup>2</sup>)】



適用地：岩盤・岩塊、風化岩、破碎岩

### 【タフネスフォーマー(既設石積補修・補強工事)】



適用地：既設石積み